

Press Release

For more information please contact
Japan International Cooperation Agency (JICA) Indonesia
Office

TEL: 62-21-5795-2112

FAX: 62-21-5795-2116

E-mail: pr@jica.or.id

2012年3月21日

**国際協力機構 (JICA) 及びインドネシア林業省：
森林分野における気候変動対策二国間協力に関する共同宣言の署名**

2012年3月22日(木)に、国際協力機構 (JICA) インドネシア事務所長小原 基文 (こはら もとふみ) と、林業省 官房長 (Secretary General) Dr. Hadi Daryanto (ハディ・ダリヤント) の間で、在インドネシア日本国大使館牛尾 滋 (うしお しげる 経済公使同席のもと、森林分野における気候変動対策二国間協力に関する共同宣言 (Joint Statement between Japan International Cooperation Agency (JICA) and the Ministry of Forestry (MoF) of the Republic of Indonesia on the Bilateral Cooperation on Climate Change in Forestry Sector) に署名を行います。

本宣言は、2011年11月25日に発出された日本国政府とインドネシア政府との間の「気候変動に関する二国間協力文書」のパラグラフ3に記載された森林減少・劣化に由来する温室効果ガス排出の削減等 (REDD+) に関する協力を更に推進すること目指し、JICA 及び林業省は、以下の事項を確認します。

1. 現在まで JICA 及び林業省が実施してきた以下の森林・自然環境分野における協力成果が、持続的な森林管理のみならず、気候変動対策にも資すること。
 - a. 衛星画像を用いた高精度な森林資源のモニタリング
 - b. 荒廃地における生物多様性と植生の回復
 - c. 国立公園及びマングローブにおける生態系の保全・回復
 - d. 地域住民の参画による森林火災予防
 - e. 泥炭地の炭素管理
 - f. 地域住民の生計向上に資する森林資源の活用と住民と協働しての森林管理
2. 気候変動対策、特に REDD+ を森林分野における双方の戦略的協力分野と位置づけること。
3. 現在日伊政府が議論を進めているオフセット・クレジット・メカニズムの構築及び日本国政府が支援している民間企業による REDD+ フィージビリティ調査が行われていること。

上記を踏まえ、JICA 及び林業省は、以下の事項に合意します。

1. インドネシア政府から日本国政府に要請中の新規技術協力案件「日本・インドネシア REDD+ 実施メカニズム開発プロジェクト (Indonesia Japan Project for Development of REDD+ Implementation Mechanism :JI- REDD) の実施に向けて、緊密に協働すること。
2. JI-REDD+ の主なパイロットサイト候補地を西カリマンタン州とすること。また、中央カリマンタン州を、現在実施中の JICA-JST 科学技術協力「泥炭 森林における火災と炭素管理プロジェクト」を通じ、REDD+ を実施する組織を強化するためのパイロットサイト候補地とすること。
3. JI-REDD+ が正式に採択されるまで、現在実施中の JICA 技術協力「国家森林計画実施支援プロジェクト (FFORTRA)」を通じ、プロジェクトの円滑な開始に必要な調査等の活動と支援を行うこと。

なお、当日は、9 時より、「国家森林計画実施支援プロジェクト(FFORTRA)」の第三回合同調整委員会 (Joint Coordination Committee : JCC)を行い、本プロジェクトの 2011 年度の活動をレビューするとともに、2012 年度の活動計画について協議し、その後、11 時頃の予定で、標記「森林分野における気候変動対策 二国間協力に関する共同宣言」への署名を行う予定です。

インドネシア政府は、2007年にバリで開催された気候変動枠組条約締結国会議第13回会合 (COP13)を契機とし、森林減少・劣化に伴う温暖効果ガス排出の削減 (REDD)」に積極的に取り組むことを表明しました。JICAは、気候変動対策支援を主要課題として掲げており、有償資金協力や技術協力等を通じてインドネシアの気候変動対策支援に取り組んでいます。JICAは、1970年代からインドネシア林業省と協力して、森林・自然環境分野において、アランアラン草原における森林造成、林木育種、マングローブ林保全、流域管理、国立公園の管理、森林火災予防、生物多様性の保全など多岐に亘る協力を実施してきました。

本共同宣言は、林業省及びインドネシア政府と協力し、これまでの成果を活用して、REDD+を始めとする気候変動対策に関する支援を強化していくことを宣言するものです。

以上

< 現地問い合わせ先 >

JICA インドネシア事務所
担当所員 三浦 真理
電話 :(+62-21) 5795-2112